



フィールドビンゴゲームでは、さわる、かぐ、聴くなど五感をつかって自然の中でさがしものをして里山の魅力を感じます。クモの巣や木の実、虫だけではなく、ふわふわしたもの、いいにおい、鳥の声も家族でみつけました。身近にも自然がいっぱいです。

第26回 アルプの森づくり かんさつ編

森を知る～かくまの里山探検！～

【開催日】 令和6年7月21日(日) 9:00~11:00

【場 所】 金沢大学: 記念館 角間の里 周辺

【スケジュール】

9:00 集合・受付

9:15 開会あいさつ

(アルプ 管理部 対馬一成 課長/みらい 三橋理事長)

オリエンテーション(みらい 河崎専務理事)

1.里山観察

2.金沢産スギのプランターづくり

11:00 閉会



開会あいさつ
株式会社アルプ 管理部
対馬一成 課長



開会あいさつ
角間里山みらい
三橋俊一 代表理事・理事長



フィールドビンゴゲームでみつけてみよう！ さあ、答えあわせ！ みんなのふわふわやいいにおいはなんだったんだろう。

【指導・協力】

金沢大学角間里山本部、金沢森林組合の皆さん、特定非営利活動法人角間里山みらいの皆さん



第26回

アルプの森づくり

かんさつ編

森を知る～かくまの里山探検！～



令和6年 7月21日(日)

【主催】 株式会社アルプ

【協力】 特定非営利活動法人角間里山みらい、金沢大学角間里山本部、金沢大学薬学系附属薬用植物園
金沢市森林再生課、金沢市林業振興協議会、金沢森林組合

【後援】 北國新聞社、テレビ金沢、北陸放送



アルプの森づくり「かんさつ編」。夏休みがはじまりました。猛暑なので、観察は角間の里周辺で行いました。建物のまわりを観察するだけでも、フィールドビンゴの自然をたくさん見つけることができました。家でも、お出かけ先でも、自分の考えたフィールドビンゴで身近な自然を見つけてみませんか。きっとたくさん見つかります。金沢産のスギを使ったプランターづくり。「板には木表(きおもて)と木裏(きうら)があって、木が生えていた時のように使う」「クギはまっすぐ打つ」。最後に千日紅と土を配布。夏休みの作品にもできるように植えるのは自由です。楽しい夏休みの1日となりました。



スギの板にクギを打って箱にします。クギをまっすぐ打つのはむずかしいけど汗だくになりながら家族で協力して仕上げました。

クモの巣発見！ふわふわ発見！ありんこ見つけた！キノコもあるよ！イトトンボ、いたよ！

